

ミ ニ シ タ ー
あぜみち通信

* * * * *

平成23年7月1日

127号

編集・発行：愛知県農業会議

◎ **あいち女性農業委員ネットワークを設立（女性農業委員特別研修会）**

5月31日に名古屋市内の愛知県水産会館において、平成23年度女性農業委員特別研修会を開催しました。

この研修会では、安城市農業委員の石川政子氏の提案により、女性農業委員の研さん及び情報交換、農業・農村の振興、農村女性の地位向上、男女共同参画の推進等を図るための活動を行う「あいち女性農業委員ネットワーク」の設立が決定されました。全国で33番目の女性農業委員の組織化となります。

この他、研修会開催にあたり、農業会議より「第21回農業委員統一選挙」の取り組み状況について説明を行い、また、県農業経営課より「新あいち農山漁村男女共同参画プラン」について説明がされました。

次に、名古屋市農業委員の野田幸子氏、新城市農業委員の荻野紀子氏を講師に「女性農業委員の歴史を語る」をテーマに講演が行われ、引き続き情報交換等が行われました。

◎ **常任会議員会議(6月)の審議状況について**

6月15日に愛知県白壁庁舎において、農地法等に係る愛知県知事からの諮問に対する答申を審議する常任会議員会議を開催しました。

6月の諮問は、農地法第4条に基づく転用事案21件(平成22年6月39件)、9,703㎡(同19,898㎡)、同法5条に基づく転用事案172件(同220件)、97,137㎡(同132,624㎡)があり、審議の結果、諮問のとおりで差し支えない旨承認されました。

議事終了後、常任会議員であります愛知県酪農農業協同組合伊藤敏之組合長が平成23年春の黄綬褒章に輝かれたことに対して佐宗会長から受章のお祝いのことばを送り、伊藤組合長からは喜びの挨拶がありました。

また、石川政子会議員からは、全国33番目の「あいち女性農業委員ネットワーク」が平成23年5月31日に発足したことが報告されました。

◎ 市町村農業委員会会長・事務局長会議を開催しました

6月10日に名古屋市内の愛知県水産会館において、市町村農業委員会会長・事務局長会議を開催しました。

開催に先立ち、独立行政法人農業者年金基金光内俊雄理事より「平成22年度農業者年金優良加入推進活動顕彰」を受賞されました豊橋市農業委員会様に顕彰状が授与されました。

また、全国農業会議所より「第3回耕作放棄地発生防止・解消活動表彰」を受賞されました豊田市農ライフ創生センター様に表彰状が授与されました。

協議報告事項として、平成23年度全国農業委員会会長大会要請結果の報告と農業会議の事業推進体制と重点事業について説明を行いました。

特に、本年度は「第21回農業委員統一選挙」が実施されますので「新あいち農山漁村男女共同参画プラン」の目標でもあります女性農業委員の登用の目標達成に向けた取り組みをお願いしました。

また、改正農地法に基づく農業委員会の適正な事務実施について、東海農政局構造改善課大塚課長補佐より、取り組み内容のポイントの説明がありました。

次に、独立行政法人農業者年金基金の光内理事による農業者年金の現状と将来計画、加入する意義、加入資格等の説明を通じて加入推進を要請されました。

最後に、愛知県農林政策課久米主任より、「食と緑の基本計画2015」の内容について説明がされ、質疑応答後会議を終了しました。

◎ 愛知県市部農業委員会会長会春季定例総会が開催されました

5月31日に名古屋市中区の名古屋市公館において、平成23年度愛知県市部農業委員会会長会春季定例総会が開催されました。

開催地である寺島名古屋市農業委員会会長の挨拶後、来賓として河村名古屋市長、愛知県農林水産部坪井農業振興課長から挨拶がありました。

総会では、平成22年度事業報告及び収支決算書の承認についての議案が提出され、原案どおり承認されました。また、豊川市農業委員会から農地利用状況調査の取り組みについて、刈谷市農業委員会から遊休農地解消方法についての2議題が提案され、各市農業委員会による意見交換が行われました。

次に、情報提供として平成23年度からスタートする「新あいち農山漁村男女共同参画プラン」について愛知県農林水産部農業経営課安藤実香主任主査から説明がありました。

また、午後からは中部大学根岸春夫教授による「野崎白菜のブランド化に向けた地域活動の紹介」、西脇プランニングオフィス西脇正倫氏による「八事五寸人参を使った地域ブランド商品の開発と展開」について講演があり、名古屋市における都市農業の取り組みと魅力が紹介されました。

◎ 愛知県農業協同組合中央会始め各農協関係団体の通常総会が開催されました

6月30日に名古屋市中区の愛知県農林会館において、愛知県農業協同組合中央会始めJAグループ愛知の通常総会が竹森東海農政局長、愛知県知事（久野農林水産部技監代理出席）、佐宗愛知県農業会議会長等の来賓のもとに盛大に開催され、平成22年度の事業報告等の承認、役員改選が行われました。

平成23年度新役員には、中央会会長はJA西三河組合長の倉内巖氏、副会長兼信連経営管理委員会会長にはJAなごや組合長二村利久氏が選任されました。

長年、愛知県農業会議副会長を務められました平野重良氏は、6月30日の愛知県農協中央会の総会終了をもって同会副会長などの職を退任され、これによって同日で愛知県農業会議会議員も退任されることとなりました。

平野氏は、平成17年7月に会議員（常任会議員）に就任され、17年8月の総会（17年8月～18年3月）、20年8月の総会（20年8月～23年6月）に於いて副会長に推選されて、3年6か月の間副会長をお務め頂き、農業委員会系統組織の活動にご尽力いただきました。平野重良氏のご貢献に対しまして深く敬意と感謝の意を表します。

◎ 農業委員会の適正な事務実施に係る緊急指導会が開催されました

6月1日に県庁白壁庁舎で、翌2日には県西三河総合庁舎において、東海農政局主催による農業委員会の適正な事務実施について説明会が行われました。

この説明会は、改正農地法に対する農業委員会の対応状況について、国・県が本年度5月に実施した「農業委員会活動に対するアンケート調査」の結果を東海農政局より取組状況や課題等の説明、改善方法等の指導がされました。

また、農業会議からは、「農業委員会の適正な事務実施についての取り組み」、県農業振興課からは、「農業委員会の適正な事務実施の履行状況等調査に係る県の対応について」今後のサポート体制について説明がされました。

◎ 農地情報利用効率化対策事業新任者研修会を開催しました

6月3日に愛知県白壁庁舎において、農地情報利用効率化対策事業新任者研修会を開催しました。

この研修会は、農業委員会が改正農地法を踏まえた適正な事務実施のため、農地基本台帳の整備、農地制度円滑化事業の活用、スーパー農家台帳システムの操作方法等について、新任者による熱心な研修が行われました。

◎ 愛知県青年農業者等就農支援委員会が開催されました

6月16日に名古屋市中区の三晃錦ビルにおいて、平成23年度第1回愛知県青年農業者等就農支援委員会が開催されました。

今年度より「愛知県農業振興基金青年農業者等就農支援委員会開催要領」が制定され、委員長に県農業経営課金原主幹、副委員長に農業会議麻生主任が決定しました。

今後、この委員会により青年等の就農促進のための資金貸付事業、就農支援事業の企画等について協議が行われることになりました。

また、出席委員によります企業による農業参入や農地情報などの意見交換が行われました。

◎ 今後の主な行事予定

- 7月 5日 農業会議監査会（白壁庁舎）
- 7月 8日 愛知県稲作経営者会議総会（中区）
- 7月12日 東海4県農業会議事務局長会議（岐阜市）
- 7月15日 常任会議員会議（白壁庁舎）
- 7月20日 扶桑町農業委員研修会（扶桑町）
- 7月21日 西尾市農業委員研修会（西尾市）
- 7月22日 弥富市農業委員研修会（弥富市）
- 7月25日 江南市農業委員研修会（江南市）

支部長の選出などに係る支部別農業委員会会長・事務局長会議を、8月1日以降順次開催します。（1日：海部支部。2日：知多支部。3日：東三河支部、新城設楽支部。4日：西三河支部、豊田加茂支部。5日：尾張支部。）

農業会議の平成23年度第1回総会を、8月24日（水）午後1時30分より愛知県水産会館で開催します。

農業委員会委員・職員研修会を3会場で開催します。尾張会場：9月6日（火）稲沢市民会館。西三河会場：9月8日（木）知立市文化会館。東三河会場：9月9日（金）豊川勤労福祉会館。各会場とも午後1時30分から行います。